

「製造業における不良削減への取組み」

Ⅱ部優良賞

しょうご 翔悟さん
ひらかわ 平川さん
(イサハヤ電子)



情報化社会の現在、地方で起きた小さな出来事であっても、個人で簡単に入手できるようになりました。ましてや、大きな出来事となると、新聞や雑誌などにも大きく取り上げられる。

「製造」の役割として、顧客の要求を満たしたモノを作製する必要がある。私は大学時代に半導体製造会社でアルバイトをした経験がある。そこでは、各担当者がひとつの作業を行うことで、

作業方法統一、バラツキ抑制

の乱れといったロスが生じてしまう。製造業において不良の流出を防ぐためには、客先との交渉を行う「営業」と、客先の要求を設計図としてまとめる「設計」、設計図を基に商品を作製する「製造」がそれぞれ役割を果たすようにしている。

作業ミスを少なくしていき、4Mが変わってもやるべきことが明確な変化は目には見えない。不良削減においては中堅・中小企業にもポイントがある。それは中堅・中小企業に人数が少ないため、熟練者のノウハウを全社員に提供しやすい環境にある。これにより、注意

良を少なくするやり方には、間違えやすいものにラベルを貼ったり、位置を離したり、仕切りを作るなど少ない資金でできることが多い。そのため、大企業に比べ資金が少なく中堅・中小企業も行えることが数多くある。このように「営業」「設計」「製造」がそれぞれ役割を果たすことで、不良削減を行うことができる。

【参考文献】
・日刊工業新聞
・日刊工業新聞
・同六月二十五日
・同六月二十七日
・同七月二日
・同七月十三日
・同七月二十一日
・同八月七日
・同八月十四日
・同八月二十日

【参考文献】
・日刊工業新聞
・日刊工業新聞
・同六月二十五日
・同六月二十七日
・同七月二日
・同七月十三日
・同七月二十一日
・同八月七日
・同八月十四日
・同八月二十日

「顧客主義と権限委譲」

Ⅱ部優良賞

ゆか 友花さん
きまた 木保さん
(千代田三菱電機機器販売)



「はじめに
「私たちは社会人は会社からお給料をもらっているのではない。お客様から利益によってお給料をいただいているのだ。」

環境にいたからお客様に愛されるお店作りに積極的に取り組む。もちろん全スタッフが手をつないで、結果的にリピーター獲得にも繋がった。しかし、やはり最終的な責任は上の人にある。責任は上の人にある。責任は上の人にある。

大企業でも中小企業でも、自社にとって有益な人材を確保したいという思いは同じである。各企業に採用活動をするか否かという結果は、近年学生の手志向が強い。このように、大企業でも中小企業でも、自社にとって有益な人材を確保したいという思いは同じである。

【参考文献】
・日刊工業新聞
・日刊工業新聞
・同六月二十五日
・同六月二十七日
・同七月二日
・同七月十三日
・同七月二十一日
・同八月七日
・同八月十四日
・同八月二十日

【参考文献】
・日刊工業新聞
・日刊工業新聞
・同六月二十五日
・同六月二十七日
・同七月二日
・同七月十三日
・同七月二十一日
・同八月七日
・同八月十四日
・同八月二十日

【参考文献】
・日刊工業新聞
・日刊工業新聞
・同六月二十五日
・同六月二十七日
・同七月二日
・同七月十三日
・同七月二十一日
・同八月七日
・同八月十四日
・同八月二十日

チャレンジできる環境作る

「顧客第一主義
「お客様は神様です」という言葉を聞いたことがある。中核となる人材が育ち、このことを考えた「顧客第一主義」になるのだ。私はそれが全面的に正解とは思えない。御用聞きは誰にでもできる。私たちに必要なス

「経営のことは経営者がやるべきことだ。経営者の役割は、経営の方向性を示すことだ。経営者の役割は、経営の方向性を示すことだ。経営者の役割は、経営の方向性を示すことだ。

【参考文献】
・日刊工業新聞
・日刊工業新聞
・同六月二十五日
・同六月二十七日
・同七月二日
・同七月十三日
・同七月二十一日
・同八月七日
・同八月十四日
・同八月二十日

【参考文献】
・日刊工業新聞
・日刊工業新聞
・同六月二十五日
・同六月二十七日
・同七月二日
・同七月十三日
・同七月二十一日
・同八月七日
・同八月十四日
・同八月二十日

【参考文献】
・日刊工業新聞
・日刊工業新聞
・同六月二十五日
・同六月二十七日
・同七月二日
・同七月十三日
・同七月二十一日
・同八月七日
・同八月十四日
・同八月二十日

他社との違いを明確に表現

「顧客第一主義
「お客様は神様です」という言葉を聞いたことがある。中核となる人材が育ち、このことを考えた「顧客第一主義」になるのだ。私はそれが全面的に正解とは思えない。御用聞きは誰にでもできる。私たちに必要なス

【参考文献】
・日刊工業新聞
・日刊工業新聞
・同六月二十五日
・同六月二十七日
・同七月二日
・同七月十三日
・同七月二十一日
・同八月七日
・同八月十四日
・同八月二十日

Ⅱ部

努力賞

お客様のために使う技術力。奥さまより、タングステンコート。お客様に必要とされる企業になる。高田大地（武州瓦斯）
中小企業の強みとその活用について。寺本恭平（武州瓦斯）
小回りを活かした企業の生存と発展。田村司（日本液炭）
エト化の導入と社員一人一人を信じる企業。作りの必要性。賀安基（東彩力）
激動の時代の中で堅実に生きる。真田和孝（東和エンジニアリング）
中小企業ファイリング。進出のススメ。中嶋匠（三菱電機エンジニアリング）
職場づくりと意識の向上。小田原啓太（尾池フラインコ）
開業の視点とオーナーの視点。三浦英充（エイチアンドエフ）
キャリア教育における中小企業の役割。森田真希（千成寺）
中小企業「キーマン」が生き残る。杉浦達郎（MCOR）
人々の日常と人間社会の向こう側を繋ぐ懸け橋。コンセプトデザインが担う未来。岩脇良（エヌティーエル）

奨励賞

グローバル化していく中小企業。森野由希子（日立物流）
海外進出を果たす中小企業の未来と躍進。須賀祐介（フアンテック）
これから中小企業の在り方。小間貴之（京西テクノス）
中小企業が成長するためには。石塚信大（エム・ソフト）
「長寿企業」となるための秘訣。矢数俊祐（三菱電機）
機器ソフトウェア。大企業と中小企業の融合による安定と発展。杉原忠（パナソニック）
Nソフトウエア。地域と共生する循環型社会。小林智子（三重中央開発）
コミュニケーションを重視した仕事の進め方。阿部佳央（ガイナダストリー）
（敬称略）

参加・協賛企業

- 三木ブーリ
- 三菱電機
- 三菱電機エンジニアリング
- 三菱電機特機システム
- 三菱電機マイコン機器ソフトウェア
- 森精機製作所
- モリタホールディングス
- 安川電機

- 山崎製パン
- ヤマハ発動機
- ヤマハモーターソリューション
- ヤンマー
- UCCホールディングス
- ライオン
- ライオン商事
- ライフサポート・エガワ
- りんかい日産建設

(順不同)

第35回 フレッシュアース産業論文コンクール

